

佐々木 直美 SASAKI Naomi

研究分野：臨床心理学

キーワード：不妊、セクシュアル・マイノリティ、性教育、
高齢者、親子関係



研究トピックス：

目に見えない苦しさを抱えている人を支援する

研究の要旨：

不妊にしても、セクシュアル・マイノリティにしても、親子関係の葛藤にしても、お一人おひとりが苦しさを抱えておられていたとしても、外から見て、それと分かることはできません。だからこそ、周りや社会が広い視点を持ち、個人を尊重した関わりをすることが重要と考えています。そのために我々研究者が出来ることは、これまでなされてきた研究を整理することで、分かっていることや課題を洗い出し、必要な調査や介入を行うことを通して、新たな視点や支援を社会に提供することだと思います。このような社会への提供を通して、お一人おひとりの苦しみが少しでも軽減されることを願っています。（好きなことば：ありがとう）

主な関連業績：

佐々木直美：性の多様性の理解に向けた取り組みーセクシュアル・マイノリティ当事者による教育機会を通してー 日本生殖心理学会誌 6(1), 23-31, 2020.

佐々木直美：大学生を対象とした不妊の理解に関する介入研究 日本生殖心理学会誌 5(1), 13-19, 2019.

佐々木直美：大学生が持つ子どもがいる夫婦、いない夫婦のイメージについて 日本生殖心理学会誌 5(2), 27-34, 2019.

[教員紹介へのリンク](#)

[教員データベースへのリンク](#)